

10月19日、文化財ツアーが行われ、18人が参加しました。ツアーは七滝、正福寺、真山神社、小田民俗資料館を巡るコースで町文化財保護委員がそれぞれの文化財を案内しました。真山神社では普段は見ることのできないイザナミノミコトなど6体の神様も紹介され、参加者らは興味津々で見学していました。

外久保穂貴さん（葛巻小1年）は「小田民俗資料館はお父さんの母校。見たことのない昔の道具があって自由に見られて楽しかった」と初めて触れる文化財に興味を持った様子でした。

参加者らは町の貴重な文化的財産に直接触れることで、町の歴史や文化を身近に感じている様子でした。



町の歴史を肌で感じる文化財ツアー



真山神社について解説を聞く参加者ら

町の生活文化を感じられる民俗資料館

生涯学習 フェスティバル 2024



わくわく工作教室で作った手づくりロケットを飛ばす子どもたち

10月12日から20日まで、生涯学習フェスティバル2024がぐずま～るを会場に行われました。

文化協会所属団体や生涯学習サークルなどによる作品展示のほか、葛巻町出身の勝正弘さん（埼玉県）や柴田外男さん（一戸町）の作品展が開かれました。

また、自身が作成した作品を展示できる「自由展」や本の魅力をイラストとキャッチコピーで表現する「POPコンテスト」には、葛巻生が積極的に参加するなど、芸術分野を通じた生涯学習を深めていました。

親子で楽しめる企画となった、くばたまさとさん

によるわくわく工作教室や体験ワークショップでは、親子で夢中になって工作を楽しみました。

4日間行われた「まき×まきシアター」は、町内の飲食店がお弁当や惣菜を販売する「お弁当・惣菜フェア」との組み合わせで飲食と映画鑑賞を一緒に楽しんでもらう企画となり、訪れた人たちはゆったりとした昼食の時間を過ごしていました。

このほかにも多彩な企画が盛りだくさんとなり、9日間行われた本イベントを通じて、子どもからお年寄りまで「芸術」「スポーツ」を楽しみ、各会場は笑顔で溢れていました。

ミニ音楽会 音楽に親しむ時間に



手拍子しながら鑑賞する観客

10月20日、ミニ音楽会がまき×まきホールで行われ、約60人が来場しました。出演したのは、いわてブリティッシュプラスバンド・アンサンブル、オカリナ長岡教室、葛巻コーラルアロー、オカリナの会、葛巻プラスの5団体。子どもから大人まで知る日本の名曲や、海外のヒット曲など計16曲が披露されると、会場内はきれいな音色や歌に包まれました。

観客は、時折手拍子を交えながら鑑賞し、芸術の秋にぴったりな音楽に親しむ時間を過ごしていました。



柴田外男さん作品展

勝正弘さん作品展

文化団体などによる作品展示



わくわく工作教室

体験ワークショップ

まき×まきシアター



いわてブリティッシュプラスバンド・アンサンブル

オカリナ長岡教室

葛巻コーラルアロー

オカリナの会 葛

葛巻プラス



ポケットに入れて高得点を目指せ！

ポケットボール



クッブ

北欧発祥 木の的を倒せ！



バグゴ

狙いを定めてバグを投げろ！



ストラックアウト

9枚の的をボールで射撃け！

この日は67人が参加し、参加者の最年少は2歳、最年長は85歳で老若男女問わず体を動かす楽しさを体感しました。参加者が体験したスポーツは独自のルールに基づく4種目で、思い描いたプレーや好成績が飛び出すと、会場内は盛り上がりを見せました。また、全種目を体験した参加者を対象に町の特産品やスポーツ用品といった景品が当たる抽選会を開催。当選した参加者たちは笑顔で景品を受け取りました。参加した竹川愛珠さん（葛巻小1年）は「初めてストラックアウトに挑戦してみても楽しかった」と体験した感想を話し、改めて生涯スポーツの楽しさや大切さを実感した様子でした。

生涯スポーツの楽しさを体験

スポフェスKUZUMAKI 2024